

加茂健康づくりウオークの記

12月10日（土）児島郷内コース

三日前が暦の大雪の日であったが、昨日は11月中旬の暖かさで師走の寒さが感じられなかった。しかし、今日の予報では一変して平年並に近い最高気温9℃～12℃になるだろうとのこと。

早朝、戸外に出ると薄雲りながら温暖な気配を感じる。年間計画からは1週間遅れになったウオークも12月にしては好日和にめぐまれそう、内心欣喜雀躍の思いで家を出る。

◇8:30、高松駅集合。準備体操をして、8:56の電車に乗り10:08瀬戸大橋線木見駅に総勢35名のものが降り立ち、児島観光ガイド協会の3名に迎えらる。早速駅近くの一本松葉の松を見学。



◇松の近くに首切り地蔵が祀られている。地蔵尊を拝して大橋線の下を通過して逆方向に旧権現道を進む。しばらくすると頼仁親王の墓所に着く。柵で遮られて中には入れない。



◇五流尊龍院の域内に着き、児島高德誕生碑を拝す。そこから進んで五流尊龍院の御庵室に向かう。つづいて国重文の後鳥羽上皇御影塔を拝す。



◇進んで頼仁親王姿見の井戸を覗く。つづいて三重塔の前で今回の記念写真を撮る。熊野神社の社殿の前の石畳を巡り説明を聞く。



◇神社の一角にある林公園で昼食を摂る。食事で40分余りの休息の後、熊野神社の参道を下って権現道に出て木見駅に着き、高架のホームで電車を待ち13:02の便で高松駅に14:12帰着。歩数、8,600余歩。



今月のウォークは、日の短い時期のため短時間内のウォークになるように計画した。幸い児島観光ガイド協会の熊代さん達のご協力を得て、歩数こそ少なかったが児島郷内の地にある数々の歴史遺産に触れることができた。日和もよく最適のウォークができたと思う。

昨9日、韓国国会では朴大統領の弾劾訴追案が可決され政治が混乱され、これからの予測が見えない。米国の次期大統領トランプ氏の政治も予測が立たない。日本では経済効果があるとカジノ解禁法案が成立しそうだ。しかし、これも効果としての予測は逆に思えてならない。

年の瀬を迎え新しい年への期待が陰りがちだが、我が身もこのところ不調で健康への憧れがヒシヒシと感じられる。こんな時だからこそウォークを楽しむ気概が必要に思える。次回も頑張ろう。